Ljamato

取 扱 説 明 **Instruction Manual** Parts List

> 送り出し腕型4本針シーマ FEED-OFF-THE-ARM 4-NEEDLE FLAT SEAMER

> > FD-62G-20

FD-62Gの取扱説明書と調整が異なる部分を記 載しています。

FD-62Gの取扱説明書とあわせてご使用下さ

本製品のご使用にあたっては、取扱説明書を 最後までお読みいただき、内容をよく理解し てから正しくお使いください。

また、お読みになった後は、お使いになる方 がいつでも見られるところに保管してくださ い。

This instruction manual shows difference from that of FD-62G.

Read the instruction manual of FD-62G also. Before using our product, please read this instruction manual thoroughly and understand the contents well.

After reading this instruction manual, please keep it in a location where it is easy to access for operators.



YAMATO SEWING MACHINE MFG. CO.,LTD.

目 次/Contents

1. 縫い)速度とプーリの回転方向	1	
2. 縫い	い目長さの調整	2	
3. ミシ	ソンの調整	3	
3.1	針の高さ	3	
3.2	ルーパの引け量	4	
3.3	送りの取り付け方と調節	5	
3.4	押工の取り外し方	6	
3.5	押工の取り付け方と調節	7	
3.6	押工の浮かし量の調節	9	
3.7	生地ガイドの調節	9	
4. 仕様		10	
1. Sev	ving speed and pulley's rotating direction	11	
2. Stit	2. Stitch length adjustment		
3. Sev	ving machine adjustment	13	
3.1	Needle heights	13	
3.2	Looper distance	14	
3.3	Feed dog installation and adjustment	15	
3.4	Presser foot removal	16	
3.5	Presser foot installation and adjustment	. 17	
3.6	Presser foot floating amount adjustment	19	
3.7	Fabric guide adjustment	19	
4 Cnc	oifications	20	

**** ILLUSTRATED SPARE PARTS LIST ****

Model

FD-62G-20

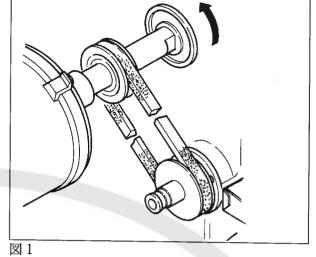
1. 縫い速度とプーリの回転方向

このミシンの最高速度は、 毎分3,500針、 常用毎分3,200 針です。

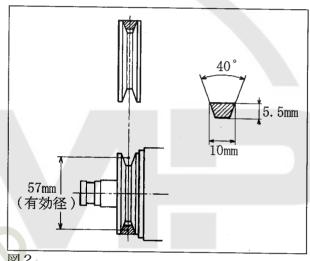
プーリの回転方向は図のように、 時計方向回りです。

- 🛕 注意 -

プーリが逆回転していると正常な給油が行えずミシン が故障します。



ベルトはM型Vベルトを使用してください。 ペダルを踏んでモータプーリが左に寄ったとき、 モータ プーリとミシンプーリの中心が一致するようにモータの位 置を決めてください。



(参考)表は3相2極400ワット(1/2HP)のクラッチモー 夕を使用の場合です。

市販のプーリは、 外径が 5mm 単位になっているた め、計算値に近い市販のプーリを指定しました。

モータプーリ	ミシンの縫い速度 (rpm)	
の外径(mm)	50Hz	60Hz
45	1950	2350
50	2200	2650
55	2500	2950
60	2750	3250
65	3000	
70	3250	

表 1

本製品の適合したモータプーリを使用してください。 適合したモータプーリを使用しないと、 ミシンの最高 回転数を超え、 ミシンが故障する原因になります。

2. 縫い目長さの調整

縫い目長さの調節をするときは、 必ずモータの電源を 切り、 モータの回転停止を確認してから行ってください。 けがをするおそれがあります。

縫い目の長さは 1.6mm から 5mm まで無段階に調節できます。

表は縫い目長さを1インチ(25.4mm)間の縫い目数及び30mm間の縫い目数です。

※実際の縫い上がりの縫い目長さは、 生地の種類と厚さに よって異なります。

縫い目の長さ	縫い目数 (1インチ間)	縫い目数
(mm)	(25.4mm)	(30mm間)
1. 6	16	19
2	12	15
3	8	10
4	6	7. 5
5	5	6

表2

く縫い目長さの変えかた>

送り調節外レバー①で $3.3 \sim 5$ mm の調節ができます。 (※出荷時 5mm)

それ以下に調節する場合は、 次の順序で行ってください。

- 1. プラグネジ②を取り外す。
- 2. 止ネジ③を緩め、 下へ移動させる。
- 3.縫い目長さが決まれば、 ネジ③をしっかり締め付け、 プラグネジ②を取り付ける。
- 4. 針受ケ(後)の調節を行う。

調節は左針とルーパ先端が出合うとき、 針受ケ(後)の針受け面と左針は $0.05\sim 1\,\mathrm{mm}$ の隙間を設ける。

(FD-62G 取扱説明書 P36「針受ケ(後)」を参照)

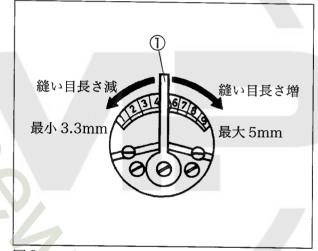


図3

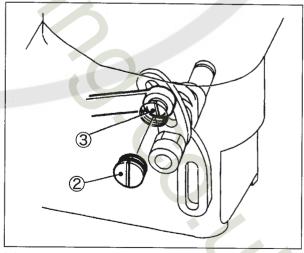


図4

3. ミシンの調整

調整を行うときは、 必ずモータの電源を切り、 モー 夕の回転停止を確認した後、 作業を行ってください。

3.1 針の高さ

針が最上点のとき、 左から4番目の針先と針板上面との距 離は13.89mmです。

針の高さの調節は、詰栓①を取り外し、針棒抱キ止ネジ②を 緩めて、針棒③を上下して行います。

(注)リティナ針は使用しません。

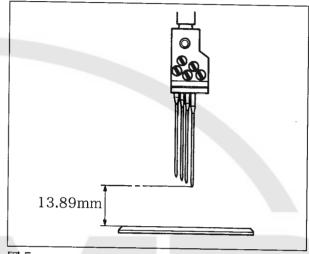


図 5

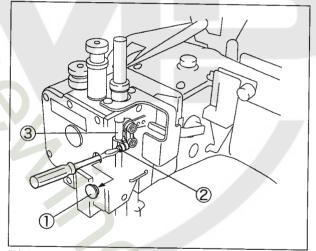
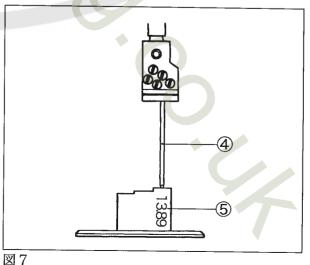


図6

※針高さゲージ(No.68360)とテストピン(No.68370)を購 入されますと調節が簡単に行えます。

テストピン④を針止メの左から4番目の穴に入れ、 針棒 が最上点のとき、 針高さゲージ⑤の13.89mmの部分が すき間なく、 スムーズに入るように調節してください。



3.2 ルーパの引け量

ルーパが最左端のとき、 ルーパの先端と、 左端の針の中心 との距離は3.5~4.1mmです。

調節は、ルーパ台止ネジ①を緩めて行います。

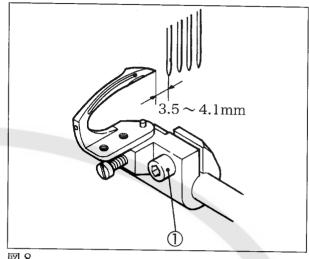


図8

※ルーパ引ケゲージ(3021700)②をご購入されますと調節 が簡単に行えます。

このゲージは3.5mmです。

このゲージを目安としてルーパの引け量を3.5~4.1mm の間で調節してください。

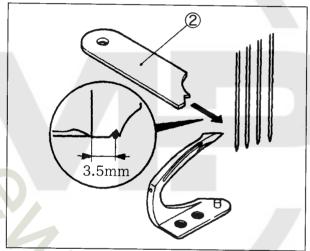


図 9

3.3 送りの取り付け方と調節

(1)送り台エキセンピンの位置

シリンダの中央付近にある送り台エキセンピン①は、 送りの高さを微調整する為のものです。

送りを取り付ける前に、 エキセンピンのドライバ溝を水平にして止ネジ②で固定してください。

これは、 上下に同じ量の調節ができるようにするためです。(上下量は送り最後部で2.78mm)

エキセンピンは、 時計方向に回すと送りが上がり、 反時 計方向に回すと下がるようにエキセン方向を決めてあり ます。

(2)送リの取り付け

送り③は止ネジ④で、 送り受ケ⑤は止ネジ⑥で取り付けます。

(3)送りの高さ

まず、 送り受ケ⑤の止ネジ⑥を緩めておいてください。 送り歯が最も上がったとき、 送り歯両端の列の最後部を 針板上面より 1.2mm に合わせてください。

送りの高さが決まってから止ネジ⑥を締め付けてください。

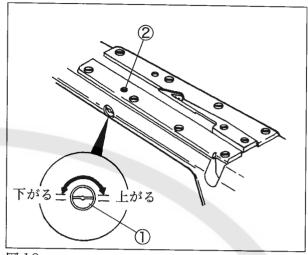


図10

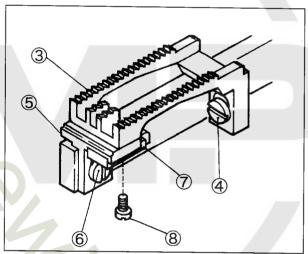


図11

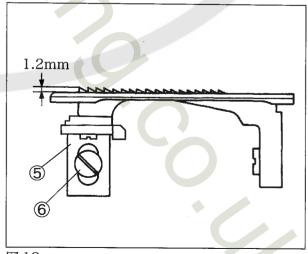


図 12

3. 4 押工の取り外し方

- (1)止ネジ①を取り外し、 ローラ(右)部②を取り外す。
- (2)ナット③を緩め、 止ネジ④を取り外し、 ローラ押エ (組)を取り外す。
- (3)詰栓⑤を外し、押工棒抱キの止ネジ⑥を緩める。
- (4)押エバネ調節ネジ⑦を取り外し、 押工棒を 20 ~ 25 mm 引き上げる。

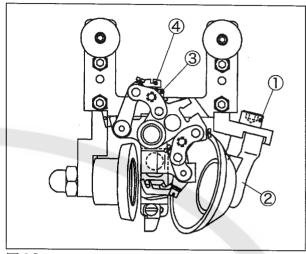


図 13

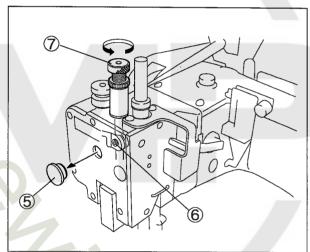


図 14

3.5 押工の取り付け方と調節

- (1)押エを挿入する。
 - このとき、 キャリアフックスリーブ①をキャリアフック セグメント②に入れる。
- (2)押工止ネジ⑤にナットをセットした状態で押工棒平当たり部を締め付ける。
- (3)押エバネ調節ネジ⑥を取り付ける。
- (4)針棒を最下点にし、小押工⑦を針板®に密着させて、押工棒抱キ④と押工棒抱キクッション⑨とのすき間を約0.5 mmにして、 止ネジ⑩で固定する。

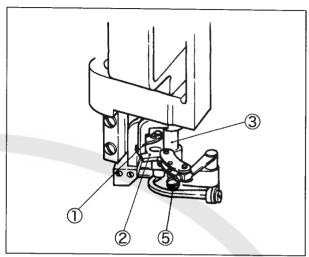


図 15

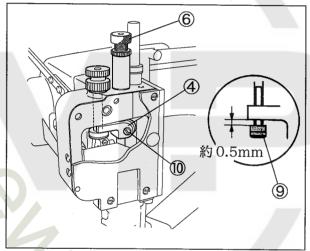


図 16

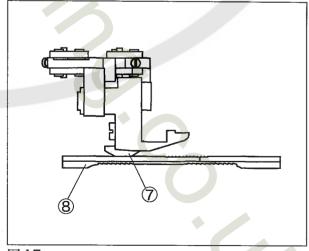


図17

- (5)押工揚ゲペダルを踏んで、押工をゆっくり上げながら、 針止メ⑪の切り欠き部とフック⑫のすき間を見ます。 押工が最も上がったとき、 そのすき間が 0.3mm になる ようにもう一度、 押工棒抱キ④の位置を決め直してくだ さい。
 - ※この調節は、 フックを破損しない為に必ず行ってくだ さい。
- (6)ハンドホイールを回して、飾り糸キャリア®が針に近づいた位置で調節ツマミ⑮を回して、 押工棒抱キ④と押工棒抱キクッション⑨のすき間を 0mm にする。
- (7)押工棒抱キの止ネジ⑩を緩め、飾り糸キャリア⑬の糸掛け部⑭が左の2本の針の中央にきて、 どちらの針にも接触しないように調節し、 止ネジ⑩を締める。 止ネジ⑩をしめた後、 最度飾り糸キャリアの糸掛け部 ⑭が、 針に接触していないか確認する。
- (8)調節ツマミ⑮を回し、押エ高さ調節ネジ⑯を下げて、針棒が最下点のときに、 小押エ⑦が針板に接触しているか確認する。
- (9)押エの止ネジ⑤及びナットを取り外し、ローラ押エを取り付ける。
- (10)ローラ(右)部分②を取り付ける。
- (11)飾り糸キャリアの糸掛け部⑭が、針と接触していないか確認する。

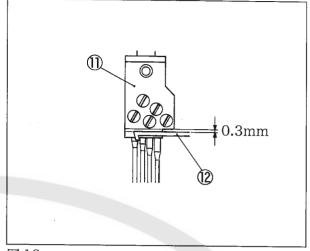


図18

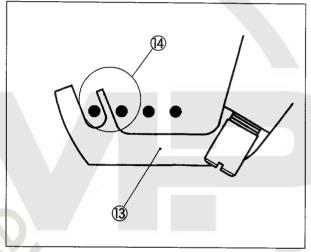


図19

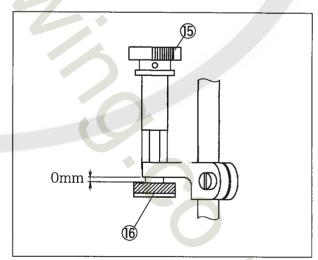


図20

3.6 押工の浮かし量の調節

ウェットスーツのゴム部分と押工本体との抵抗を少なくす る為、 押工本体を浮かしています。(出荷時 2mm)

生地の厚みが薄く、 生地がバタつく場合には、 押工本体の 浮かし量を少なくします。

調節方法は、止ネジ①を緩め、小押工の位置を調節し、止 ネジ①で小押エを固定します。

このままでは、 小押工と針板上面にすき間があきますの で、 3.5 押工取り付け方法 (4)~(8)を参照して調節してくだ さい。

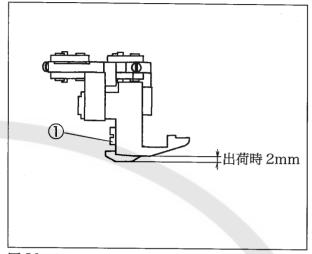


図21

3. 7 生地ガイドの調節

押工①と生地ガイド②は、 生地一枚分のすき間ができるよ う、生地ガイドを前後に調節してください。

注意

スキン(ゴム地)等を縫製したとき、 針が熱を持ち縫い 目の横に傷がつく場合があります。

このようなときは、 SP装置にシリコンオイルを入れ てください。

粘度の低いシリコンオイルを使用するとより効果があ ります。

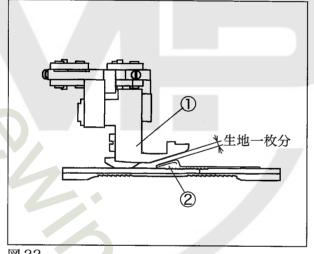


図22

4. 仕様

形式 FD-62G-20

外観寸法 全長 420mm

全幅 300mm 全高 410mm

重量 23kg(頭部のみ)

用途 ウェットスーツ等の重ね縫い(メス無し)

縫い目形式 ISO 規格 607縫い速度 最高 3500rpm縫い目長さ 1.6 ~ 5.0mm

縫い目数 1インチ(25.4mm)間 5~16針

30mm 間

6~19針

針幅 5.2mm(13/64インチ)

世用針 FL118GCS#12(リティナ針不要)

押工上がり量 最大 7.0mm

送り調節方法 レバー式とダイヤル式の複合 潤滑方法 ギアポンプによる自動給油

潤滑油ヤマト SF オイル #68(テレッソ 68 でも可)貯油量フレーム約 100cc、 シリンダ約 100cc

特徴 メス無し、一枚送り(差動無し) 小型押エ及びローラ押エ

7年17年20日 7年2

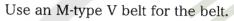
1. Sewing speed and pulley's rotating direction

This machine's rotating speed is up to 3,500 r.p.m. and 3,200 for regular use.

The pulley's rotating direction is clockwise as shown in Figure.

⚠ WARNING -

If the machine pulley reverses, oil cannot be properly supplied and the machine can be damaged.



Install the motor so that the center of the motor pulley and that of the machine pulley are alined when the pedal is toed down and the motor pulley comes to the left.

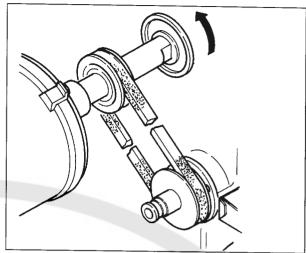


Fig. 1

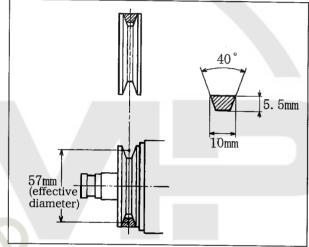


Fig. 2

outside	sewing speed (r.p.m.)	
diameter (mm)	50Hz	60Hz
45	1950	2350
50	2200	2650
55	2500	2950
60	2750	3250
65	3000	
70	3250	

Table I

Note: The table is for using a 3-phase, 2-pole and 400~W~(1/2~HP) clutch motor.

Outside diameter of pulleys on the market changes by 5 mm. This table shows pulleys' sizes according to this change.

WARNING

Use only the motor pulleys applied to this machine. If not, the machine can over the speed limit and be damaged.

2. Stitch length adjustment

▲WARNING –

Before adjusting the stitch length, ALWAYS turn the power switch OFF and be sure that the motor has already stopped.

If not, injuries can be caused.

Stitch length can be adjusted from 1.6 mm to 5 mm variably.

The table shows stitch counts for 1 inch (25.4 mm) and 30 mm.

Note: Real stitch counts on finished materials differ according to kinds and thicknesses of

length	counts	counts
"	(per inch)	
		/ 00
	(per 25.4	(per 30
(mm)	mm)	(per 30 mm)
1. 6	16	19
2	12	15
3	8	10
44	6	7. 5
5	5	6

Table 2

< How to adjust stitch length >

The stitch length can be adjusted from 3.3 - 5 mm with the feed adjusting external lever ①. (At shipment: 5 mm)

When adjusting the length to shorter than 3.3 mm, take the following steps.

- 1. Set the lever ① to the end of the decrease direction.
- 2. Remove the plug screw 2.
- 3. Loosen the screw 3 and move it down.
- 4. After adjusting the stitch length, turn the screw ③ securely and reinstall the plug screw ②.
- 5. Adjust the rear needle guard. For this adjustment, see Page 36 of the instruction manual for FD-62G.

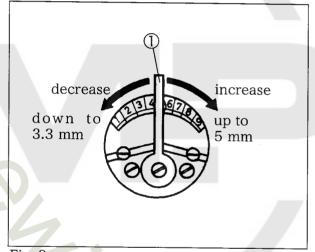


Fig. 3

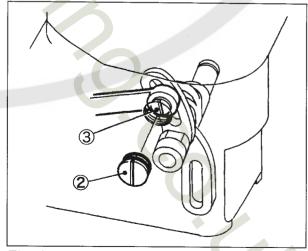


Fig. 4

3. Sewing machine adjustments

⚠ CAUTION ——

Before making adjustments, ALWAYS turn the power switch OFF and be sure that the motor has already stopped.

3.1 Needle heights

When the needles are in the highest position, the distance from the point of fourth needle from the left to the stitch plate surface should be 13.89 mm.

To adjust the needle heights, remove the seal plug ① and loosen the screw② for the needle bar connecting bracket and move the needles up or down.

Note: A retainer needles is not used.

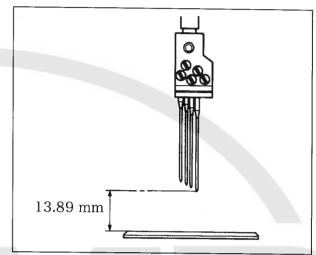


Fig. 5

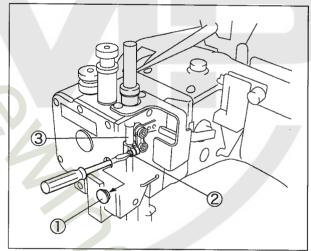


Fig. 6

Note: To make this adjustment easier, use a needle height gauge (optional) (#68360) and a test pin (optional) (#68370).

Insert the test pin ④ into the fourth hole from the left and make adjustment so that the 13.89 mm part of the needle height gauge ⑤ can be inserted smoothly and without a clearance when the needle bar is in the highest position.

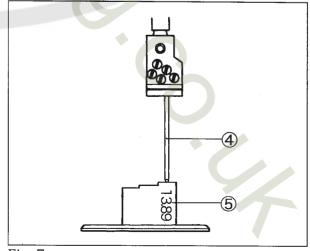


Fig. 7

3.2 Looper distance

When the looper is in the extreme left position, the distance from the looper's tip to the left needle center should be 3.5 - 4.1 mm.

To make this adjustment, loosen the screw $\ensuremath{\text{\textcircled{1}}}$.

Note: To make this adjustment easier, use a looper receding amount gauge (optional) (#3021700)
②. This gauge is 3.5 mm long.
Use this gauge as a guide.

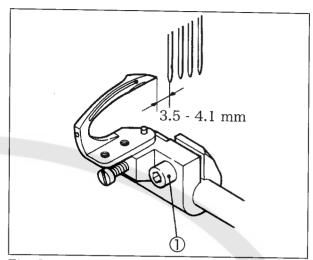


Fig. 8

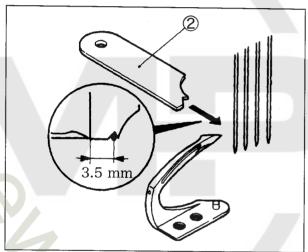


Fig. 9

3. 3 Feed dog installation and adjustment

(1) Position of eccentric pin

The pin ① around the cylinder center is for adjusting precisely the feed dog height.

Before installing the feed dog, make horizontal the slot for a screwdriver on the pin. Then, fasten it with the screw ②.

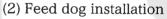
This adjustment is for making the vertical feed amount the same on both of the upper and lower sides of the stitch plate surface.

The vertical feed amount is 2.78 mm on the extreme rear part of the feed dog, and the standard vertical feed amount of the upper side is 1.39 mm.

The eccentric direction of the eccentric pin is decided as follows.

To raise the feed dog, turn the pin clockwise.

To lower the feed dog, turn the pin counterclockwise.



Attach the feed dog with the screw ④.

Attach the feed dog stay ⑤ with the screw ⑥.

(3) Feed dog height

First, loosen the screw 6 on the feed dog stay 5. When the feed dog is in the highest position, the extreme rear parts of the feed dog lines at both ends should be 1.2 mm high from the stitch plate surface.

After adjusting the feed dog height, tighten the screw 6 securely.

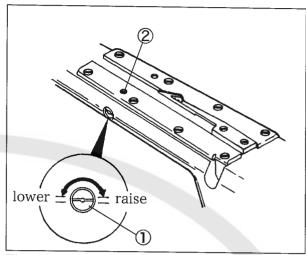


Fig. 10

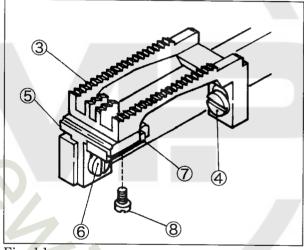


Fig. 11

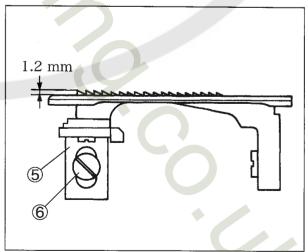


Fig. 12

3. 4 Presser foot removal

- (1) Remove the screw 1, then remove the roller (right) set 2.
- (2) Loosen the nut ③, remove the screw ④, and remove the presser foot c. set.
- (3) Remove the seal plug ⑤ and loosen the screw ⑥ on the presser bar connecting bracket.
- (4) Remove the adjusting screw 7 and pull up the presser bar 20-25mm.

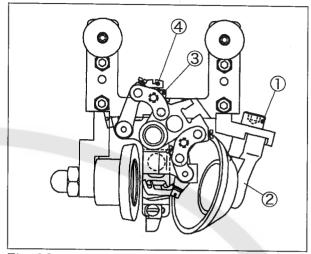


Fig. 13

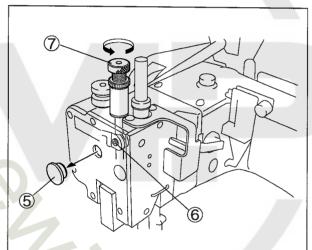


Fig. 14

3. 5 Presser foot installation and adjustment

- (1) Insert the presser foot.

 Be sure that the carrier/hook driving sleeve ① is inserted into the carrier/hook driving segment ② at this moment.
- (2) Tighten the flat surface place while the screw ⑤ has the nut.
- (3) Install the adjusting screw6.
- (4) Lower the needle bar to the lowest position so that the yielding section ⑦ touches the stitch plate ⑧ completely. Then, set the clearance between the presser bar connecting bracket ④ and the cushion ⑨ to about 0.5 mm.

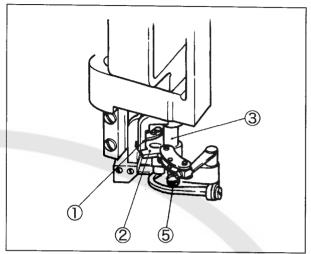


Fig. 15

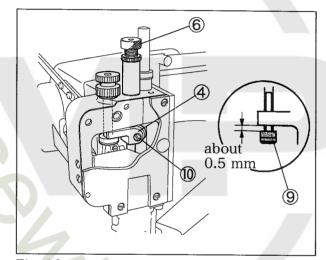


Fig. 16

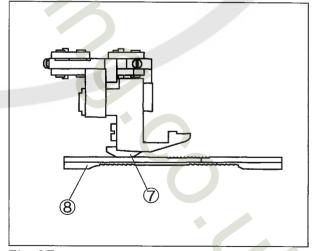


Fig. 17

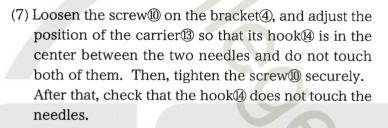
FD-62G-20

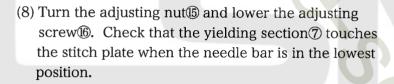
(5) Toe down the pedal, raise the presser foot slowly, and check the clearance between the cut section on the needle clamp (1) and the hook (2).

Adjust the position of the presser bar connecting bracket (4) again so that the clearance is 0.3 mm when the presser foot is in the highest position.

Note: Do not forget to make this adjustment. If so, the hook can be damaged.

(6) Rotate the hand wheel. When the top cover thread carrier comes near to the needles, turn the adjusting nut (5), and set the clearance between the bracket (4) and the cushion (9) to 0 mm.





- (9) Remove the screw^⑤ and the nut on the presser foot, and install the presser foot.
- (10) Install the roller (right) set②.
- (11) Check that the hook 4 does not touch the needles.

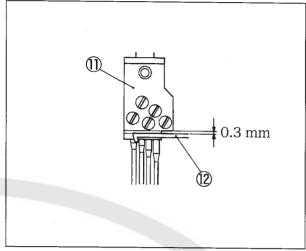


Fig. 18

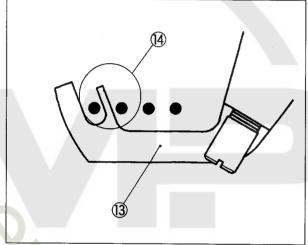


Fig. 19

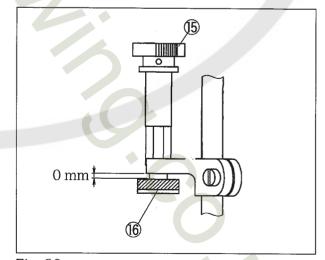


Fig. 20

3. 6 Presser foot floating amount adjustment

The presser foot is floated to decrease the resistance between an elastic part of wet suits and the presser foot. (At shipment: 2 mm)

When a material is thin and floating, decrease the floating amount of the presser foot.

To make this adjustment, loosen the screw ①, adjust the position of the yielding section, and fasten the yielding section with the screw ①.

At this moment, there is a clearance between the yielding section and the stitch plate surface. Therefore, see the steps(4) - (8) in "3.5 How to install presser foot" and make adjustment.

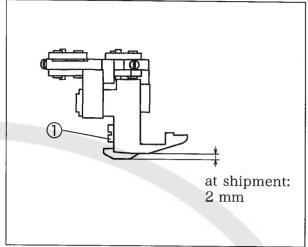


Fig. 21

3. 7 Fabric guide adjustment

Adjust the fabric guide's front-and-rear position so that there is a clearance of thickness of a material between the presser foot ① and the fabric guide ②.

NOTE

When sewing elastic parts, needles can be heated and leave damage beside stitches. In this case, supply the SP device with silicon

Silicon oil with lower viscosity has higher effectiveness.

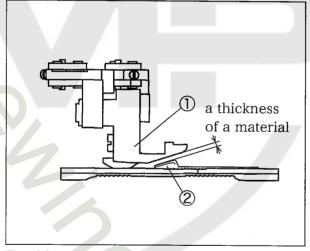


Fig. 22

FD-62G-20

4. Specifications

Model FD-62G-20

Dimensions Length 420 mm

Width 300 mm Height 410 mm

Weight 23 kg (head only)

Application Lapping sewing for wet suits (without knife)

Stitch type ISO 607

Sewing speed Up to 3,500 r.p.m.

Stitch length 1.6 - 5.0 mm

5 - 16 stitches per inch (25.4 mm)

6 - 19 stitches per 30 mm

Needle distance 5.2 mm (13/64 inch)

Needle system FL118GCS#12 (a retainer needle is not used)

Presser foot lift Up to 7.0 mm

Feed regulation Combination of lever system and dial system

Lubrication Automatic lubrication by gear pump

Lubrication oil YAMATO SF OIL #68

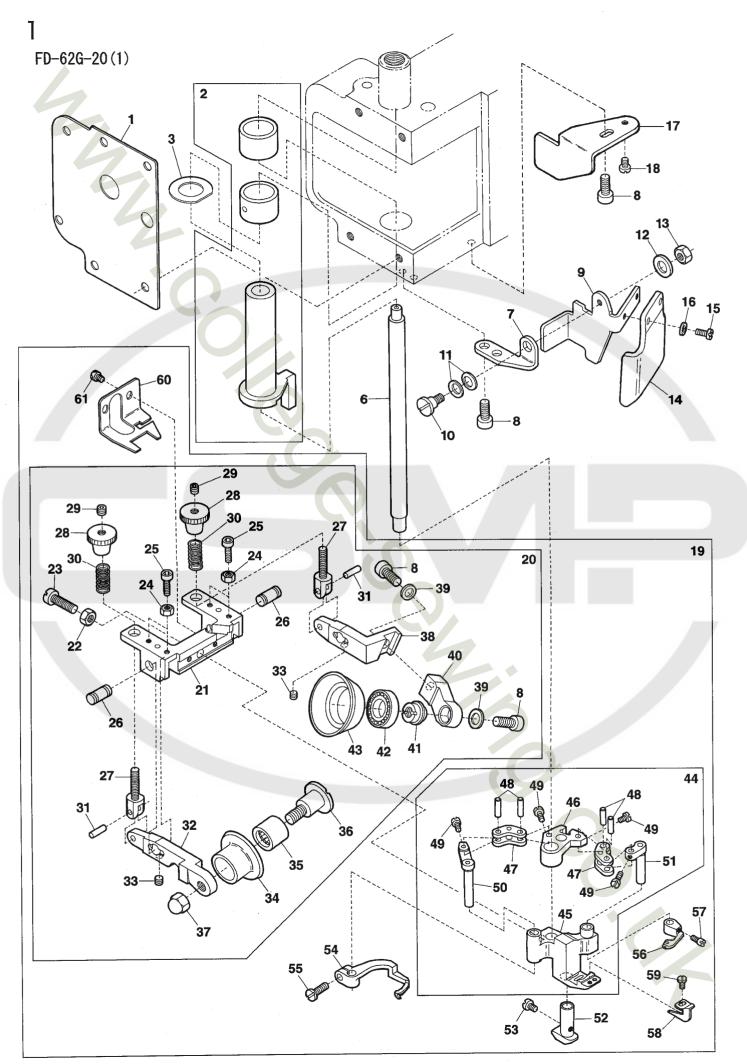
Oil amount In flame: about 100 cc In cylinder: about 100 cc **Features**

Without knife, one presser foot (without differential),

compact presser foot and roller type presser foot

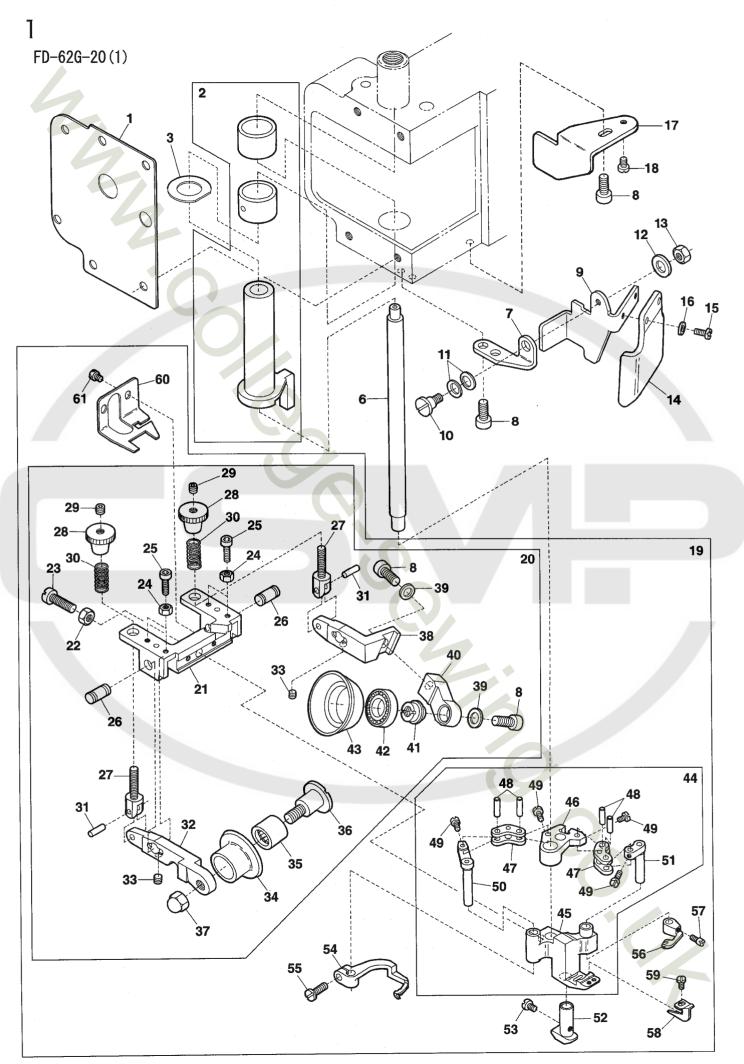
ILLUSTRATED SPARE PARTS LIST

FD-62G-20



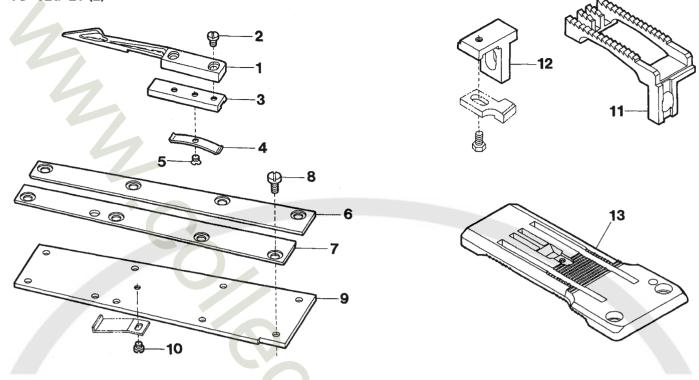
Parts No. 3020470 3020475	Description Sewing Head Oil Defense(Left)	品名 ソーイングヘッド防油板(左)	Amt. Req
3020475	Sewing Head Oil Defense(Left)	ソーイングヘッド陸油板(大)	
		ノーイングベット的油板(左)	1
	Carrier/Hook Driving Sleeve, C. Set	キャリア・フックスリーブ(組)	1
3020409	Bushing Ring	ブッシュリング	1
3021241	Presser Bar	押工棒	1
3021243	Eye Guard Holder	アイガード台	1
009751	Screw(M5-0.8 × 10)	止ネジ	5
3021242	Eye Guard Plate	アイガード板	1
170044	Screw(M4-0.7 × 7)	止ネジ	1
000010	Conical Spring Washer	皿バネワッシャ	2
000538	Washer	ワッシャ	1
000022	Nut	ナット	1
3021244	Eye Guard	アイガード	1
110076	Screw(M3-0.5 × 6)	止ネジ	2
000014	Washer	ワッシャ	2
	Finger Guard	フィンガガード	1
	Screw(M3-0.5 × 3.5)	止ネジ	1
3027207	Presser Foot, C. Set2(Roller Type)	ローラ押エ(組 2)	1
	Presser Foot, C. Set1 (Roller Type)	ローラ押工(組 1)	1
3027190	Roller Bracket	ローラ台	1
000334	Nut	ナット	1
004441	Screw(11/64-40 × 16)	止ネジ	1
	Nut	ナット	4
	Screw(M3-0.5 × 10)	止ネジ	4
	Pin	ローラ腕ピン	2
	Adjusting Screw	調節ネジ	2
	Nut	ナット	2
	Screw(M4-0.7 × 4)	止ネジ	1
		ローラバネ	2
3027203	Pin	ピン	1
	Roller Arm(Left)	ローラ腕(左)	1
		止ネジ	2
		ローラ(左)	1
		ニードルベアリング	1
		止ネジ	1
		ナット	1
			1
		ワッシャ	2
			1
	3021243 009751 3021242 170044 000010 000538 000022 3021244 110076 000014 3021248 110054 3027207 3027206 3027190 000334	3021243 Eye Guard Holder 009751 Screw(M5-0.8 × 10) 3021242 Eye Guard Plate 170044 Screw(M4-0.7 × 7) 000010 Conical Spring Washer 000538 Washer 000022 Nut 3021244 Eye Guard 110076 Screw(M3-0.5 × 6) 000014 Washer 3021248 Finger Guard 110054 Screw(M3-0.5 × 3.5) 3027207 Presser Foot, C. Set2(Roller Type) 3027206 Presser Foot, C. Set1(Roller Type) 3027190 Roller Bracket 000334 Nut 004441 Screw(11/64-40 × 16) 000180 Nut 009744 Screw(M3-0.5 × 10) 3027198 Pin 3027194 Adjusting Screw 100052 Nut 160001 Screw(M4-0.7 × 4) 3027148 Roller Spring 3027203 Pin 3027201 Roller Arm(Left) 3027201 Roller Bearing	3021243 Eye Guard Holder

Ref. No. 41 to 61 See the following page.



Ref.No	Parts No.	Description 品名 A	mt. Req
41	3027195	Roller Pin ローラ取付ピン	1
42	3027202	Ball Bearing ボールベアリング	1
43	3027197	Roller(Right) ローラ(右)	1
44	3027205	Presser Foot, C. Set2 押工(組2)	1
45	3027199	Presser Foot 押工	1
46	0068127	Carrier/Hook Driving Segment キャリア・フックセグメント	1
47	0068128	Carrier/Hook Driving Lever Link キャリア・フックレバーリンク	2
48	0068129	Link Pin リンクピン	4
49	004172	Screw(3/32-56 × 3.4) 止ネジ	4
50	0068126	Thread Hook Driving Lever 飾リ糸フックレバー	1
51	0068125	Top Cover Thread Carrier Driving Lever 飾リ糸キャリアレバー	1
52	3027204	Yielding Section 小押工	1
53	004134	Screw(1/8-44 × 6.5) 止ネジ	1
54	3029311	Top Cover Thread Hook 飾リ糸フック	1
55	004185	Screw(9/64-40 × 11.3) 止ネジ	1
56	0068123	Top Cover Thread Carrier 飾リ糸キャリア	1
57	004180	Screw(1/8-44 × 4.8) 止ネジ	1
58	3027200	Upper Fabric Guide 上生地ガイド	1
59	001228	Screw(3/32-56 × 3.2) 止ネジ	1
60	3021246	Roller Cover ローラカバー	1
61	009995	Screw(M3-0.5 × 5) 止ネジ	_1_

FD-62G-20(2)



	_		
Ref.No	Parts No.	Description 品名	Amt. Req
1	3021240	Fablic Guide 生地ガイド	1
2	001228	Screw(3/32-56 × 3.2) 止ネジ	2
3	3021033	Lap Former Slide Block ラップフォーマ台]
4	0068471	Lap Former Slide Block Spring ラップフォーマ台バネ	1
5	004182	Screw(3/32-56 × 2.5) 止ネジ	1
6	0068473	Lap Former Guide Plate(Right) ラップフォーマガイド板(右)	1
7	0068472	Lap Former Guide Plate(Left) ラップフォーマガイド板(左)	1
8	004134	Screw(1/8-44 × 6.5) 止ネジ	8
9	0068463	Sewing Cylinder Cover(Upper) シリンダ上カバー	1
10	004218	Screw(3/22-56 × 1.6) 止ネジ	1
11	3029021	Feed Dog 送り	1
12	3029022	Feed Dog Stay 送り受ケ	1
13	3028027	Stitch Plate 針板	1

1gamato ヤマトミシン製造株式会社 YAMATO SEWING MACHINE MFG. CO.,LTD.